

た な か せ い た
田中誠太
ク ラ ブ 通 信



発行：新しい八尾をつくる21世紀市民ネットワーク

〒581-0084 八尾市植松町 5-1-18
TEL 072(993)7715 FAX 072(992)8184
E-mail: info@tanakaseita.jp
URL: http://www.tanakaseita.jp

- 1 頁 ・ 新年のご挨拶
- 2 頁 ・ 昨年の自らのトピック
・ パーティーのご案内

No.175 TANAKA SEITA CLUB
2018.1.1

あけましておめでとうになります

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆さまには、希望に輝く新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素は、私田中誠太の政治活動に対しまして温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年を振り返りますと、本市にとりまして大変うれしい出来事がいくつもございました。一つ目は、第四十回八尾河内音頭まつりにおいて、多くの市民の皆さまのご協力により、最人数で踊る盆踊りの世界記録を達成することができました。また、「続日本紀」に記録されている弓削道鏡ゆかりの由義寺の塔の基礎部分跡が発見され、由義寺跡が国史跡に指定されるなど、改めて八尾の歴史文化の重みに感銘いたしました。さらに、市民の皆さまの大きな関心事でありました、西武八尾店の営業終了後の商業施設では、新商業施設「LINOAS（リノアス）」がグラウンドオープンし、近鉄八尾駅前に賑わいをもたらせてくれました。

一方で、記録的な豪雨により甚大な被害が発生した九州北部豪雨では、自然災害の恐ろしさを改めて痛感させられるとともに、本市でも、台風二十一号により避難勧告や避難指示を発令する事態となり、市民の皆さまの安全・安心の確保のため、さらなる災害対策が求められた年でした。

本年の干支は「戌」。まさに、物事が新たに動き出す、起点の年になると言われています。文字通り、平成三十年は、八尾市にとって大きな節目の年となり、市制施行七十周年を迎えるとともに、四月には、中核市へ移行いたします。

中核市に移行することで、市の権限が強化され、地域の実情を把握した八尾市の職員が、みずからの判断で、より早く、より丁寧に市民対応することができるようになり、さらに八尾市にとって、公衆衛生の拠点である保健所を担うことは、市民サービスをこれまで以上に向上させる、願ってもないチャンスだと思っています。例えば、本市が進める地域での健康増進の取り組みが一層充実するなど、さまざまな市民サービス分野で大きな効果が期待されます。

新春の門出にあたりまして、新年が皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

八尾市長 田中誠太



今年も頑張ります！



《昨年の自らのトピック》

●二〇一七年二月二十四日（金）

三月市議会定例会初日に、平成二十九年度の市政運営方針を発表

「中核市やお」としてのまちづくりを見据えながら、まちづくりの原動力となる「人」に重点を置き、第五次総合計画に掲げるまちづくりの目標実現に向け、五つの基本方針のもと、国の「地方創生」の趣旨も踏まえ、これまでの取り組みをさらに発展させ、着実な施策展開を進めていくことを表明しました。

●二〇一七年五月九日（火）

大阪府市長会会長を退任

二年間、大阪府市長会会長を仰せつかっていましたが、任期満了により退任しました。現在は、顧問に就任しています。

●二〇一七年八月七日（月）～一〇日（木）

第九回平和首長会議総会に出席

長崎市で開催された平和首長会議加盟都市会議総会で、八尾市における非核・平和に向けた取り組みについて発表しました。また、総会では、「ナガサキアピール」および「核兵器禁止条約の早期発効

を求める特別決議」が採択され、世界恒久平和に向けて全力で取り組むことが誓われました。

ちなみに、テーマは、『「核兵器のない世界」の実現を目指して ～二〇二〇年に向けて、今、私たちができること～』でした。



●二〇一七年十月十五日（日）

五條市市制六十周年記念式典に出席

記念式典に参加すると共に、これまでの両市の交流により培われた相互理解と親善を深め、文化、教育、芸術、経済など幅広い分野にわたる交流を促進させ、ともに発展することを願い、交流都市提携を結びました。

田中誠太 3期 12年の思いを込めたパーティー（お知らせ）



日 時 2018年6月10日（日）
12：00開演（11：00受付）
場 所 リーガロイヤルホテル大阪
3階光琳の間
金 額 10,000円

※詳細は、改めてお知らせしますので、ご予約いただければ幸いです。
※お誘いあわせの上、皆様のご参加をお待ち申し上げます。